

平成28年12月22日

保護者各位

天童市立長岡小学校  
校長 加藤 昭 男

### 書き損じはがき回収のお願い

師走の候、本年も残すところわずかとなりました。昨日は、授業参観並びに学級懇談会への参加、誠にありがとうございました。

早いもので、後期の前半（10月～12月）が終了し、年明けとともに、今年度の最終ステージを迎えることとなります。仲間同士、先輩後輩同士が、互いに感謝の心を持ちながら、それぞれの学年の修了、そして6年生の卒業式に向けて、教育活動を集中させていく時期となります。各ご家庭におかれましても、ご支援ご指導のほどをよろしくお願いいたします。

さて、日本赤十字社所属の団体である、山形県高等学校青少年赤十字連絡協議会より、書き損じはがき回収の依頼がありました。

このはがきを回収・交換することにより得られた収益で、カンボジアに学用品を届けようという取り組みです。

年末の年賀状を書く折に、書き損じはがきが出てくることもあろうかと思えます。ぜひ、趣旨をご理解の上、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

回収につきましては、校長室前に回収ポストを用意します。回収にご協力いただいた児童の署名をお願いし、署名簿と共にはがきを赤十字奉仕団の担当者にお渡しする予定です。

ボランティア活動の一環として、価値ある取り組みですので、子どもたちにぜひ体験させたいと思っておりますので、ご協力のほどをよろしくお願いいたします。

裏面に、趣意書を添付しますので、ご覧いただきますようお願いいたします。

# 「書き損じはがきの回収」にご協力をお願いします

山形県高等学校青少年赤十字連絡協議会

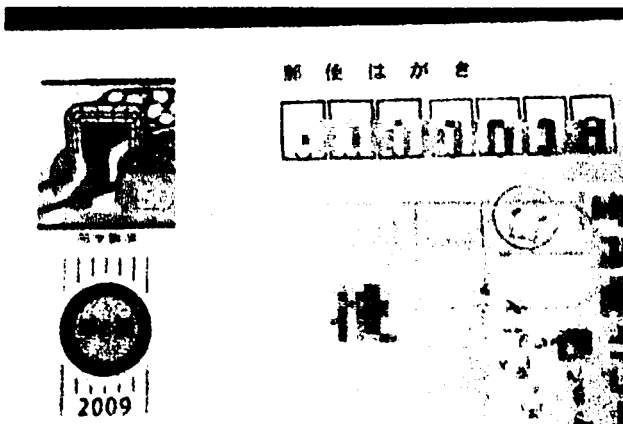
朝夕寒さが感じられる晩秋の候を迎えましたが、皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、私たち『山形県高等学校青少年赤十字連絡協議会』（県内の青少年赤十字加盟の高校・特別支援学校 32 校の高校生で組織）では、県内の各学校や幼稚園・保育園、民間企業、行政関係、町内会などの人たちから、『書き損じのはがき』を寄せていただき、それを換金して文房具を購入し、それを代表の生徒たちが直接途上国(カンボジアなど)の小学校や幼稚園、身寄りのない子どもなどを世話している施設に届ける活動を続けています。これまでもご協力いただきありがとうございました。

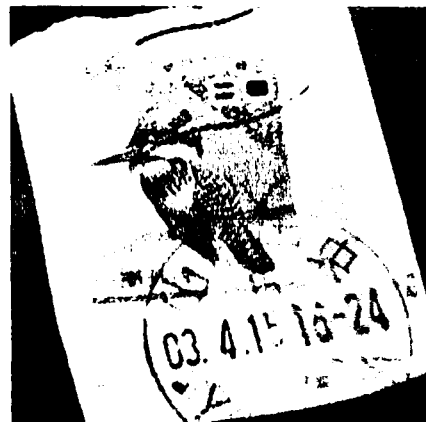
今後もこの活動を継続してまいりますので、引き続き「書き損じはがき」の回収にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

なお、「書き損じのはがき」を回収していただくにあたりましては、次のものは無効になりますので、回収していただく際はその点にご留意をお願いします。

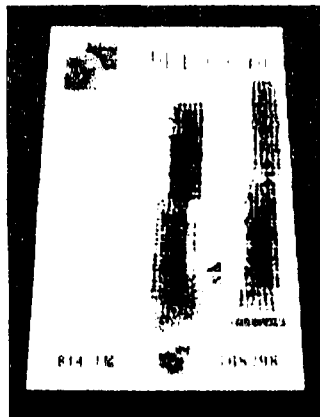
●消印が押されているもの



●宛て先不明で返されたもの



●宛て先の住所や氏名が黒塗りされているもの



書き損じはがき整理作業(JRC高校生メンバー)



「書損じのはがき」がある程度まとまりましたら、青少年赤十字賛助奉仕団（石川宙二 ☎023-662-3758）までご連絡をお願いします。担当団員が受け取りに上がります。

(※この活動は年間を通して行っておりますので、いつでもご一報ください)